

特別展

北海道 虚子・年尾と

2024.

4月20日(土)

→ 6月9日(日)

[開館時間] 9時30分~17時(入場は16時30分まで)

[休館日] 毎週月曜日(4月29日、5月6日は開館)、4月30日(火)、5月7日(火)

観覧料: 一般500(400)円、高大生250(200)円、
中学生以下・65歳以上無料

* ()内は10名以上の団体料金

* 中学生以下を引率する教員、学校の教育活動の一環として観覧する高校生等とその引率教員、土曜日の高校生等、
児童・老人福祉施設に入所している方とその引率者、身体障害者手帳等をお持ちの方とその引率者、
生活保護を受けている方は無料となります。詳細は文学館までお問い合わせください。

主催: 北海道立文学館、公益財団法人北海道文学館(北海道立文学館指定管理者)、
北海道新聞社

後援: 札幌市、札幌市教育委員会、北海道俳句協会

協力: 公益社団法人日本伝統俳句協会、合資会社ホトギス社

| 中島公園 | HOKKAIDO MUSEUM OF LITERATURE

北海道立文学館 特別展示室

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4 tel.011(511)7655

<https://www.h-bungaku.or.jp/>

題字: 稲畑廣太郎



「ホトギス」北海道大会 昭和23(1948)年6月23日 北海道大学構内にて 写真提供: 虚子記念文学館



高濱虚子(1874-1959)
『現代日本の百人』田村茂撮影、
文藝春秋新社、1953年より
出典：国立国会図書館「近代日本人の肖像」
(<https://www.ndl.go.jp/portrait/>)

明治以降、現代に至る俳句史において俳誌「ホトギス」は重要な位置を占め続けてきました。俳句だけではなく夏目漱石を小説家として世に送り出したのも「ホトギス」であり、日本文学にとって大きな功績を残しています。その「ホトギス」の主宰を長年つとめたのが高濱虚子でした。その虚子から主宰を継承した長男・高濱年尾は青年時代に小樽高等商業学校(現・小樽商科大学)に在学するなど北海道と深い縁がありました。

高濱虚子生誕150年にあたる今年、貴重な資料の展示を中心に、虚子・年尾というふたりの俳人が北海道にのこした足跡と、「ホトギス」に関係する道内作家たちの活躍などを紹介します。



高濱年尾(1900-1979)
写真提供：虚子記念文学館



虚子が北海道を訪れた際の
紀行文が掲載された「ホトギス」
左・23巻3号(大正8年12月)
右・23巻4号(大正9年1月)

特別展
虚子・年尾と北海道

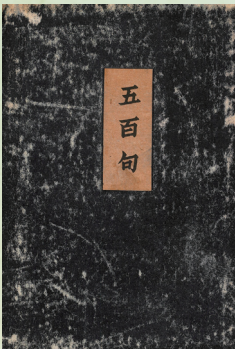


高濱年尾自筆原稿「高木青中句集「古壺以後」序文」



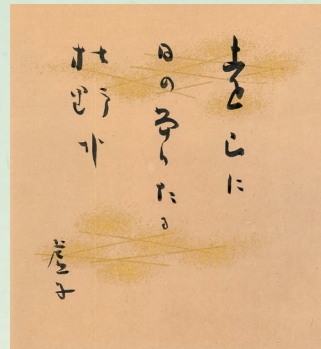
高濱年尾自筆短冊「胸に挿す鈴蘭の香に旅つづけ」

高濱虚子自筆色紙
「遠山に日の当りたる枯野哉」



高濱虚子「五百句」
改造社 昭和22(1947)年
初版は昭和12年
「ホトギス」500号記念に出版。
明治24年頃から
昭和10年までの句と、
昭和11年11月20日に出版した
『句日記』の句から500句収載

高濱年尾『俳諧手引』
創元社 昭和21(1946)年



【関連事業】

◆対談「虚子・年尾と私」

日時：4月21日(日) 14:00～15:30

当館講堂

対談者：荒船青嶺(俳人)、佐藤宣子(俳人)

司会：増田植歌(俳人)

*聴講無料

定員50名。要申込、4月7日(日) 9:00から

電話で受け付けます。

◆展覧会見どころ紹介講座

日時：4月27日(土) 14:00～15:30

当館講堂

講師：五十嵐秀彦(俳句作家)

*聴講無料

定員50名。要申込、4月13日(土) 9:00から

電話で受け付けます。

◆対談「虚子の心を引き継いで」

日時：5月18日(土) 13:30～15:00

かでの2・7 710会議室(札幌市中央区北2条西7丁目1)

対談者：稲畑廣太郎(俳人、「ホトギス」主宰)、

星野高士(俳人、「玉藻」主宰)

司会：増田植歌(俳人)

*聴講無料

定員85名。要申込、4月28日(日) 9:00から

電話で受け付けます。

*掲載資料はすべて当館蔵。

●常設展のご案内／北海道の文学(通年開催)

北の大地に育まれてきた北海道の文学。自筆原稿や初版本など貴重な資料を展示。

観覧料：一般500(400)円、高大生250(200)円 中学生以下・65歳以上無料。

()内は10名以上の団体料金。高校生は土曜日無料。*詳細はお問い合わせください。

常設展 「山と文学」 4月13日(土)～6月12日(水) 常設展示室内
文学館アーカイブ 登山家、小説家、画家、さまざまなジャンルで書かれた山についての資料を紹介します。

●次回・特別展のご案内

「絵本作家 降矢なな 原画展」6月22日(土)～8月25日(日)

観覧料：一般700(550)円、65歳以上の方450(350)円、高大生450(350)円、小中生300(200)円

()内は10名以上の団体料金。*詳細はお問い合わせください。

北海道立文学館

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4

●地下鉄南北線【中島公園駅(出口③)】または

【幌平橋駅(出口①)】から徒歩6分

●市電【中島公園通】から徒歩10分

●JRバス【中島公園入口】から徒歩4分

【お問い合わせ】

TEL.011-511-7655

FAX.011-511-3266

<https://www.h-bungaku.or.jp/>

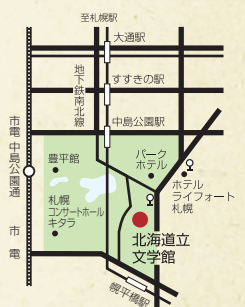
施設設置者：北海道教育委員会
(教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課(代)011-231-4111)

指定管理者：公益財団法人北海道文学館

フェイスブック、X(旧ツイッター)でも情報発信中!



当館HP



道立文学館

検索